

平成29年度事業報告

I 概況

平成29年度の日本経済は、海外経済が回復する下で、輸出や生産の持ち直しが続くとともに、アベノミクスの推進により雇用・所得環境の改善が続き、個人消費や民間設備投資が持ち直すなど民需が改善し、緩やかな回復基調が続きました。

一方、本道経済は、水産物原材料の調達困難化に伴う食品製造業への影響など、一部に弱い動きが見られたものの、災害復旧関連工事などから公共工事が増加したほか、空路就航路線の拡大や増便などにより来道者数が増加し、観光が好調に推移するなど、全体としては緩やかに回復しました。

しかしながら、中小企業・小規模事業者においては、こうした景気回復の実感を持つには至っておらず、人口の減少による需要の減退とこれに伴う競争の激化、人手不足や後継者の不在などの経営課題を抱えており、その取り巻く経営環境は総じて厳しい状況が続いています。

当センターでは、このような状況下にある道内中小企業・小規模事業者の育成、振興を図るため、平成29年度が最終年度となる中期運営方針に基づき、各種の支援事業に取り組みました。

主なものとしましては、昨年度に引き続き、よろず支援拠点をはじめ、経営及び特許や金融などの専門の相談窓口、6次産業化サポートセンターからなる総合相談窓口を開設し、様々な相談に対応するとともに、専門家の派遣など中小企業・小規模事業者の経営課題解決の支援に努めました。

また、新製品・新技術の開発や販路開拓等の取組への助成により道内中小企業・小規模事業者の競争力の強化を図るとともに、受注機会の確保・拡大を図る商談会等の開催や設備貸与制度による小規模事業者等の設備導入の促進のほか、プロフェッショナル人材活用の促進、女性・若者起業家の育成、事業承継を円滑に進めるための支援ネットワークの整備などに取り組みました。

このほか、平成29年度は新たに組成した「北のふるさと事業承継支援ファンド」による出資事業など、国及び道の関連施策の積極的な導入により、当センターの支援機能の拡充強化を図り、中小企業・小規模事業者へのきめ細やかな支援に努めました。

II 理事会・評議員会の開催状況

1 理事会

- 第1回 開催日 平成29年5月26日
議案 第1号 平成29年度事業計画及び収支予算の変更について
第2号 平成28年度事業報告について
第3号 平成28年度決算報告について
第4号 評議員会の開催について
- 第2回 開催日 平成29年6月15日(みなし決議)
(臨時) 議案 第1号 理事長及び専務理事の選定について
- 第3回 開催日 平成29年11月28日
議案 第1号 平成29年度事業計画及び収支予算の変更について
第2号 会員規程の一部改正について
第3号 理事会運営規程の一部改正について
報告 平成29年度事業実施状況について
- 第4回 開催日 平成30年3月13日
議案 第1号 平成29年度事業計画及び収支予算の変更について
第2号 役員等の報酬等に関する規程の一部改正について
第3号 平成30年度事業計画(案)について
第4号 平成30年度収支予算(案)について
第5号 平成30年度借入金最高限度額について
第6号 平成30年度会計監査人の報酬について
第7号 評議員会の開催について

2 評議員会

- 第1回 開催日 平成29年4月14日(みなし決議)
(臨時) 議案 第1号 理事の選任について
- 定時 開催日 平成29年6月15日
議案 第1号 平成29年度事業計画及び収支予算の変更について
第2号 平成28年度事業報告について
第3号 平成28年度決算報告について
第4号 理事の選任について
第5号 評議員の選任について
- 第3回 開催日 平成29年10月25日(みなし決議)
(臨時) 議案 第1号 評議員の選任について
- 第4回 開催日 平成30年3月22日
議案 第1号 平成29年度事業計画及び収支予算の変更について
第2号 平成30年度事業計画(案)について
第3号 平成30年度収支予算(案)について
第4号 理事の選任について
第5号 平成30年度理事の報酬等の額について
報告 平成30年度借入金最高限度額について

Ⅲ 事業の概要

1 強みを生かした重点的取組

総合相談窓口の開設等による相談体制の整備や地域の支援体制の強化を図り、中小企業・小規模事業者が抱える経営課題の解決に努めました。

(1) 経営アドバイスの実施

中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題の解決を支援するため、総合相談窓口の開設等による相談体制の強化、及び専門家派遣や各種支援制度の情報提供等に努めました。

①総合コーディネーター事業

中小企業・小規模事業者の様々な相談に対応するため、経営及び専門（特許・金融・取引・会社設立等）の相談窓口や北海道よろず支援拠点、北海道6次産業化サポートセンターからなる総合相談窓口を開設し、12,288件の相談に応じました。

また、生産技術や工場管理、受注管理等の経営課題を抱える3社に対して専門家を延べ9回派遣し、課題解決に向けた支援を行いました。

②中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点事業）

国の中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を受託し、専門的な相談対応をさらに強化するため、新たに配置した食やIT分野の専門家等を含め、チーフコーディネーター1名、コーディネーター18名体制の北海道よろず支援拠点（札幌本部、6支部に地域拠点）を設置し、売上拡大や創業、経営改善など、延べ5,129件の相談に応じました。

また、よろず支援拠点の活用を促進を図るフォーラム及びセミナーを4回、地域の要望に応じてコーディネーター等を派遣する出前相談会を71回開催したほか、食などをテーマとしたミニ講習会を開催しました。

③中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業（ミラサポ）

中小企業・小規模事業者が抱える高度・専門的な経営課題の解決を支援するため、「ミラサポ」の利用により80社に対し、延べ182回の専門家派遣を行いました。

また、「北海道中小企業総合支援プラットフォーム」の構成機関や他の地域プラットフォームとの連携を強化するため、北海道よろず支援拠点と合同による地域連携フォーラムを開催しました。

④設備導入等促進診断事業

北海道の中小企業高度化資金貸付事業の貸付条件変更に係る2件の診断を行いました。

また、貸付後の運営状況等に対する事後助言を7件行いました。

⑤下請かけこみ寺事業

下請取引の適正化を促進するため、相談員が常駐する相談窓口を設置し、中小企業・小規模事業者が抱える取引上の悩みやトラブルなど61件の相談に対応するとともに、釧路市において移動相談会を開催しました。

(2) 地域支援の強化

支部とよろず支援拠点の連携を強化するとともに、地域の支援機関等と協働して新産業創出に向けたハンズオン支援に取り組みました。

①地域支援体制の強化

支部とよろず地域拠点の専任コーディネーターとの連携に加え、本部に配置した専門性の高いコーディネーター等による出前相談会を開催するなど、地域における支援体制の強化を図りました。

②北海道中小企業応援ファンド事業 [地域資源活用型ハンズオン支援事業]

地域資源を活用した新産業の創出や、中小企業応援ファンド事業利用企業が取り組む新製品開発等の事業化を促進するため、地域の支援機関や専門家と支援チームを編成し、7件のハンズオン支援を行いました。

③被災中小企業施設・設備整備支援貸付事業

東日本大震災による被災中小企業施設・設備の整備を支援するため、資金貸付制度の相談対応及び既存貸付金の管理を行いました。

(3) 融資あっせんの実施

北海道中小企業総合振興資金の融資あっせんを2件、7,000千円行いました。

(4) 道への事業提案

道内自動車メーカーによる道内企業からの部品調達意向について、北海道に対して参入候補企業の情報提供やマッチング方法等の提案を行いました。

2 改善・見直しによる積極的な取組

事業の進捗等を定期的に把握・評価し、その改善・見直しに取り組むとともに、よろず支援拠点等と連携し、センター支援企業に対するフォローアップなどを行いました。

(1) 事業のPDCA徹底

経済社会環境の変化や中小企業・小規模事業者の支援ニーズに的確に対応

した事業の円滑な実施とその実効性を確保するため、四半期毎に事業の進捗や目標の達成状況などを把握・評価し、事業の推進管理の徹底を図りました。

また、その結果を踏まえ、中小企業等外国出願支援事業に係る申請企業の負担軽減を図るための審査方法の変更など、必要に応じて見直しや改善を行い、次年度事業への反映に努めました。

(2) ワンストップ・コーディネートの実践

中小企業応援ファンド事業などのセンターの支援制度を利用した企業等の制度利用後の効果や経営状況等を把握するため、組織横断的に、また、よろず支援拠点等とも連携して訪問面談等（延べ 425 件）を行うなど、継続的なフォローアップに努めました。

(3) 会員へのサービス提供

会員に対し、センター事業はもとより、国・道等の中小企業関連施策情報等を提供するとともに、センター主催の商談会等開催事業の参加料免除等のサービスを実施しました。

また、小規模企業者等設備貸与事業の利子補給制度により、10 社に対し利子補給を決定しました。

なお、平成 30 年 3 月末現在の会員数は、371 会員です。

3 弱みを克服しての段階的な取組

センターの支援機能及びその経営基盤の強化を図るため、自主事業等の拡大や職員のスキルアップ、情報発信に取組みました。

(1) 自主事業等の拡大

会員及びセンター事業利用企業が開発した商品等のブラッシュアップ等の取組を支援するため、札幌駅前通り地下広場でのテストマーケティングショップの開催（平成 30 年 5 月）を企画したほか、食品製造業者 2 社に対して簡易企業診断を行いました。

また、よろず支援拠点事業（国受託事業）や事業承継サポートネットワーク形成事業（道委託事業）など、国・道などから 10 事業を受託し、相談をはじめとした各種支援機能を強化するとともに、経営基盤強化を図りました。

(2) 計画的な人材育成

職員のコンサルティング能力等の向上を図るため、外部講師を招き、A I の基礎知識及び活用事例についての研修会を開催するとともに、中小企業大学校の小規模企業支援能力向上などの研修に職員 7 名を受講させました。

(3) 情報発信の強化

中小企業・小規模事業者の経営等に必要な情報を提供するため、インターネットを利用してメルマガの配信(48回)、トピック情報(169件)、イベント情報(472件)の提供などを行い、そのアクセス数は84,309回となりました。

また、総合支援事典や支援制度ガイドブックなどを発行するとともに、道内中小企業の経営状況及び今後の見通し等の把握を目的に業況調査を実施し、調査結果をホームページで公開しました。

4 現状維持・代替策検討の取組(応援ファンド事業のあり方検討)

4月に北海道中小企業応援ファンド支援協議会を臨時開催し、平成30年度中に事業終了となる中小企業応援ファンドの後継事業について、北海道の方向性を確認し、支援メニュー等の新ファンド組成案について協議しました。

また、後継ファンドへの継続支援について、中小機構や拠出金融機関から情報収集を行いました。

5 道の重点分野・重点事業への取組

(1) 道の重点分野

中小企業応援ファンド事業等により、道内中小企業・小規模事業者の新製品・新技術開発などの取組に対し助成し、ものづくり産業等の重点分野の産業育成、振興に努めました。

①北海道中小企業応援ファンド事業〔公募事業〕

北海道や中小企業基盤整備機構、道内の金融機関などで組成したファンドの運用益を基に、新たな産業の創出や新分野・新市場への進出等の取組を支援するため、市場対応型製品開発支援事業や地域資源活用型事業化実現支援事業などにより、67件、161,301千円の助成金交付の決定を行いました。

②中小企業競争力強化促進事業

北海道産業振興条例に基づき、新分野・新市場進出等を目指した商品・サービスの開発や市場開拓等の取組を支援するため、マーケティング支援事業と市場対応型製品開発支援事業により、20件、24,570千円の補助金を交付しました。

(2) 重点事業

創業及び6次産業化等を促進するため、各種相談に対する助言や事業化等の取組を支援しました。

①創業

創業等を促進するため、起業・創業者に対するフォローアップや「北大ビジネス・スプリング」の入居者に対する経営等の助言などを行いました。

ア 地域需要創造型等起業・創業促進事業

国の地域需要創造型等起業・創業促進事業で支援した創業者（補助事業者）から、事業化状況報告書を徴求し、創業後の経営状況等の把握に努めました。

イ 北大連携型起業家育成施設入居企業支援事業

「北大ビジネス・スプリング」にインキュベーションマネージャーとしてセンター職員1名を派遣し、入居者に対して経営相談の対応や各種支援情報等の提供を行ったほか、入居者等の課題に対応したセミナーや人的ネットワークの構築を目的とした交流会の企画運営、施設入居に係る誘致活動などに参画しました。

ウ 地域応援！女性・若者起業家育成支援事業

道北（上川・宗谷・留萌管内）及び釧路・根室（釧路・根室管内）の2圏域において、女性や若者の起業に向けた意欲喚起のためのセミナー及び起業相談会のほか、ビジネスプランの作成など起業に必要な基礎知識の習得などを内容とした実践起業塾を開催しました。

また、大学生等の起業家教育のためのアントレプレナーシップ講座を旭川市で開催したほか、地域の起業家をサポートするためのネットワークの整備や地域メンターの登録を行いました。

②事業承継

ア 北のふるさと事業承継支援ファンド事業

ファンド出資機関をはじめ、事業承継ネットワーク構成機関や税理士法人などへの事業PRや投資案件発掘の協力依頼などを行い、相談案件中の現代表者から親族外の従業員へ経営の引継ぎを行う小規模事業者1社に対し、円滑な事業の承継を目的に24,193千円の投資を実行しました。

イ 事業承継サポートネットワーク形成事業

小規模事業者等の円滑な事業承継を支援するため、道央（空知・石狩・後志・胆振・日高管内）、オホーツク（オホーツク管内）、釧路・根室（釧路・根室管内）の3圏域において、多様な支援機関の連携による事業承継サポートネットワークを整備するとともに、事業承継に関する支援人材を育成するための研修会の開催（札幌市、北見市、釧路市）や、専門的なアドバイスを行う専門人材の登録を行いました。

また、平成 28 年度に整備した 3 圏域（道南・道北・十勝）において、事業承継に関する地域の現状や課題の共有等を目的としたサポートネットワーク会議を開催（函館市、旭川市、帯広市）しました。

③ 6 次産業化

6 次産業化を促進するため、農林漁業者等への相談対応及び計画作成等の支援や北洋 6 次産業化応援ファンドの管理・運営を行いました。

ア 6 次産業化支援体制整備事業

「北海道 6 次産業化サポートセンター」を開設し、農林漁業者等からの総合化事業計画の作成など、延べ 1,484 件の相談に対応するとともに、6 次産業化の担い手の育成を図るため、座学・インターンシップを内容とした研修会を開催しました。

イ 北洋 6 次産業化応援ファンド事業

道内の 6 次産業化事業者 1 社に対し、30,000 千円の追加投資を行うとともに、北洋銀行や 6 次産業化サポートセンターと連携し、投資案件の発掘や既投資先の経営モニタリングを実施しました。

④ 海外事業展開

道内中小企業・小規模事業者の外国特許出願等を支援するため、国の中小企業等外国出願支援事業を活用し、16 社に対し、18 件（特許 6 件、実用新案 1 件、意匠 4 件、商標 7 件）7,157 千円の補助金を交付しました。

6 その他の事業

道内中小企業・小規模事業者の取引拡大を支援するため、道内外において商談会を開催するとともに、展示会への出展支援に取り組んだほか、小規模企業者等の設備導入の促進に努めました。

また、プロフェッショナル人材の活用を促す拠点をセンター内に開設したほか、ものづくり関係業界の連携強化及び共同開発プロジェクトの推進を図るため、セミナーの開催などを行いました。

(1) 中小企業経営資源強化対策事業 [取引拡大支援事業]

道内中小企業・小規模事業者の受注機会を拡大するため、札幌市、旭川市において道内外の発注企業との商談会を開催しました。（商談件数 341 件）

また、道外での取引拡大を図るため、東京都内で商談会を開催し（商談件数 85 件）、あわせて工場見学会を実施しました。

専門調査員を札幌に 2 名、首都圏に 2 名配置し、道内外の企業延べ 707 社を訪問し、受発注情報の収集と提供を行いました。（紹介件数 558 件、成立

件数 43 件)

さらに、地域の食品産業の商品開発や取引拡大を支援するため、道内 7 地域(札幌市、滝川市、遠軽町、旭川市、名寄市、岩見沢市、帯広市)で食のビジネスマッチングを開催しました。(参加企業 36 社)

このほか、道内企業の新製品・新技術等を道内外の企業へPRし、ビジネスパートナーの発掘につなげることを目的としたビジネスプラン発表会を北大ビジネススプリングと連携して開催しました。(発表企業 4 社、参加者 41 名)

(2) 北海道中小企業応援ファンド事業 [展示会等出展支援事業]

中小企業応援ファンド事業等を利用して開発された製品などの販路開拓を図るため、道内外 4 展示会(機械要素技術展、新価値創造展、ビジネス EXPO、Foodex Japan)に展示ブースを確保し、PRの支援に努めました。(出展企業 12 社)

(3) 小規模企業者等設備貸与事業

小規模企業者等の創業及び経営革新に必要な設備導入の促進を図るため、機械設備の割賦販売 25 件、442,387 千円、リースによる貸与 3 件、27,276 千円を決定しました。

(4) プロフェッショナル人材センター運営事業

センター内に戦略マネージャー等 3 名を配置した「北海道プロフェッショナル人材センター」を開設し、マネジメントや販路拡大、生産性向上等に係る職務経験を持つ人材(プロフェッショナル人材)の活用による企業の経営革新の実現を促すため、2 地域(札幌市、函館市)でセミナーを開催するとともに、具体的な人材ニーズを民間人材ビジネス事業者に 117 件取次ぎ、74 件の成約につなげました。

(5) プロフェッショナル人材特定課題対応事業

プロフェッショナル人材センター運営事業と連携し、都市部大企業との連携による人材還流ルートの開拓やDMO・地域商社等新たな業態の確立、働き方改革の推進等の特定課題に取り組む中小企業等を対象に、プロフェッショナル人材活用の成功事例などを紹介するセミナーを開催しました。

また、特定課題に取り組む道内中小企業等と求職者との就職面接会(東京都)や、道外民間人材ビジネス業者へのプレゼンテーション会(札幌市)の実施により、5 件の成約につなげました。

(6) 業界連携による自動車・食関連機械分野の製品開発モデル事業

道内のものづくり関係業界の連携強化と共同開発プロジェクトの推進を

図るため、コーディネーターを2名配置し、業界団体間の情報共有のための会議や企業見学会、共同開発の先行事例などを紹介するセミナーを開催しました。

また、自動車・食関連機械分野における共同開発プロジェクト候補のテーマについて調査及び検討を行い、2つのプロジェクトを立ち上げました。

IV 支援事業の内容

| 事業項目 | 計画 | 実績 | 計画対比 | 摘要 |
|---|------------|-----------|-------------|---|
| 1 強みを生かした重点的取組 | | | | |
| (1) 経営アドバイスの実施 | | | | |
| ① 総合コーディネート事業 (中小企業経営資源強化対策事業) | | | | |
| (a) 総合相談窓口 総合相談 | 11,000 件 | 12,288 件 | 1,288 件 | 札幌本部、6支部(道南・十勝・釧根・道北・オホーツク・日胆) 派遣先企業数3社、延べ9回派遣 |
| (b) 専門家派遣事業 | 3 件 | 3 件 | 0 件 | |
| ② 中小企業・小規模事業者ワンストップ 総合支援事業(よろず支援拠点事業) | | | | |
| (a) 相談対応 | 4,400 件 | 5,129 件 | 729 件 | 札幌本部、6支部(道南・十勝・釧根・道北・オホーツク・日胆) セミナー4回、出前相談会71回 |
| (b) セミナー・相談会 | 54 回 | 75 回 | 21 回 | |
| ③ 中小企業・小規模事業者 ビジネス創造等支援事業(ミラサポ) 専門家派遣事業 | 160 件 | 80 件 | △80 件 | 派遣先企業数80社、延べ182回派遣 |
| ④ 設備導入等促進診断事業 ア 計画診断・運営診断・事後助言 | | | | |
| (a) 集団化 | 3 件 | 4 件 | 1 件 | |
| (b) 集積区域整備 | 4 件 | 3 件 | △1 件 | |
| (c) 施設集約化 | 2 件 | 2 件 | 0 件 | |
| (d) 共同施設 | 0 件 | 0 件 | 0 件 | |
| ⑤ 下請かけこみ寺事業 | | | | |
| 相談窓口開設 | 145 日 | 194 日 | 49 日 | 下請けかけこみ寺相談員1名 釧路市 |
| 移動相談会開催 | 2 地域 | 1 地域 | △1 地域 | |
| (2) 地域支援の強化 | | | | |
| ② 北海道中小企業応援ファンド事業 [地域資源活用型ハンズオン支援事業] | 14 件 | 7 件 | △7 件 | |
| ③ 被災中小企業施設 ・設備整備支援事業 | | | | |
| 事業規模(貸付額) | 207,876 千円 | 0 千円 | △207,876 千円 | |
| 貸付件数 | 32 件 | 0 件 | △32 件 | |
| 5 道の重点分野・重点事業への取組 | | | | |
| (1) 道の重点分野への取組 | | | | |
| ① 北海道中小企業応援ファンド事業 ア 中小企業競争力強化促進事業 | | | | |
| (a) アドバイザー等招へい支援事業 | | | | |
| 事業規模(助成額) | 34,000 千円 | 8,033 千円 | △25,967 千円 | 助成率:1/2以内、助成限度額:2,000千円 |
| 助成件数 | 17 件 | 6 件 | △11 件 | |
| (b) 市場対応型製品開発支援事業 | | | | |
| 事業規模(助成額) | 150,000 千円 | 76,449 千円 | △73,551 千円 | 助成率:2/3以内(調査1/2以内)、助成限度額:5,000千円 |
| 助成件数 | 30 件 | 22 件 | △8 件 | |
| イ 地域資源活用型 新産業創出支援事業 | | | | |
| (a) 地域資源活用型 事業化実現事業 | | | | |
| 事業規模(助成額) | 60,000 千円 | 41,486 千円 | △18,514 千円 | 助成率:2/3以内、助成限度額:3,000千円 |
| 助成件数 | 20 件 | 19 件 | △1 件 | |
| (b) 地域ブランド 販路拡大支援事業 | | | | |
| 事業規模(助成額) | 10,000 千円 | 6,111 千円 | △3,889 千円 | 助成率:2/3以内、助成限度額:5,000千円 |
| 助成件数 | 2 件 | 3 件 | 1 件 | |

| 事業項目 | 計画 | 実績 | 計画対比 | 摘要 |
|---|-------------------|-------------------|--------------------|--|
| ウ 加速的創業促進支援事業 事業規模(助成額) 助成件数 | 20,000 千円 20 件 | 11,446 千円 12 件 | △8,554 千円 △8 件 | 助成率:2/3以内 助成限度額:1,000千円 |
| エ 産業クラスター形成促進事業 (a) 事業シーズ可能性拡大事業 事業規模(助成額) 助成件数 | 12,000 千円 6 件 | 0 千円 0 件 | △12,000 千円 △6 件 | |
| (b) 市場適応能力高度化 促進支援事業 事業規模(助成額) 助成件数 | 18,000 千円 6 件 | 10,984 千円 4 件 | △7,016 千円 △2 件 | 助成率:2/3以内 助成限度額:3,000千円 |
| (c) ブランド化促進支援事業 事業規模(助成額) 助成件数 | 10,000 千円 1 件 | 6,792 千円 1 件 | △3,208 千円 0 件 | 助成率:2/3以内 助成限度額:10,000千円 |
| ② 中小企業競争力強化促進事業 ア マーケティング支援事業 事業規模(補助額) 補助件数 | 10,000 千円 5 件 | 14,590 千円 15 件 | 4,590 千円 10 件 | 助成率:1/2以内 助成限度額:2,000千円 |
| イ アドバイザー等招へい支援事業 事業規模(補助額) 補助件数 | 1,000 千円 1 件 | 0 千円 0 件 | △1,000 千円 △1 件 | |
| ウ 産業人材育成支援事業 事業規模(補助額) 補助件数 | 500 千円 1 件 | 0 千円 0 件 | △500 千円 △1 件 | |
| エ 産学連携等研究開発支援事業 事業規模(補助額) 補助件数 | 12,000 千円 1 件 | 0 千円 0 件 | △12,000 千円 △1 件 | |
| オ 市場対応型製品開発支援事業 事業規模(補助額) 補助件数 | 3,000 千円 1 件 | 9,980 千円 5 件 | 6,980 千円 4 件 | 助成率:1/2以内 助成限度額:3,000千円 |
| (2)重点事業 | | | | |
| ① 創業 | | | | |
| イ 北大連携型起業家育成施設 入居企業支援事業 インキュベーションマネージャー派遣 | 180 日 | 181 日 | 1 日 | 職員1名派遣 |
| ウ 地域応援！女性・若者起業家 育成支援事業 セミナー&相談会開催 実践起業塾開催 アントレプレナーシップ講座 | 4 回 4 回 2 回 | 4 回 4 回 1 回 | 0 回 0 回 △1 回 | 中標津町、旭川市、釧路市、富良野市 中標津町、旭川市、釧路市、富良野市 旭川大学 |
| ② 事業承継 | | | | |
| ア 北のふるさと事業承継支援ファンド | 51,000 千円 | 24,193 千円 | △26,807 千円 | 投資先企業1社 |
| イ 事業承継サポートネットワーク形成事業 サポートネットワーク会議・セミナー コーディネーター育成講座 サポートネットワーク会議 | 3 回 4 回 3 回 | 3 回 4 回 3 回 | 0 回 0 回 0 回 | 札幌市・北見市・釧路市 札幌市・北見市・釧路市 帯広市・旭川市・函館市 |
| ③ 6次産業化 | | | | |
| ア 6次産業化支援体制整備事業 個別相談件数 | 1,300 件 | 1,484 件 | 184 件 | |

| 事業項目 | 計画 | 実績 | 計画対比 | 摘要 |
|--|------------|------------|------------|-----------------------------------|
| イ 北洋6次産業化応援ファンド事業 新規出資 (組合出資額) | 100,000 千円 | 30,000 千円 | △70,000 千円 | 投資先企業1社 |
| ④ 海外事業展開 中小企業等外国出願支援事業 事業規模(補助額) | 10,800 千円 | 7,157 千円 | △3,643 千円 | |
| 6 その他の事業 | | | | |
| (1) 中小企業経営資源強化対策事業 [取引拡大支援事業] | | | | |
| ア ビジネスマッチング支援事業 | | | | |
| (a) プレゼン発表会 | 1 回 | 1 回 | 0 回 | 札幌市 |
| (b) ビジネスマッチング会 | 5 地域 | 7 地域 | 2 地域 | 札幌市、滝川市、遠軽町、旭川市、名寄市、岩見沢市、帯広市 |
| イ 受発注拡大支援事業 | | | | |
| (a) 発注情報収集提供 | | | | |
| 企業登録 | 10 企業 | 4 企業 | △6 企業 | 企業登録数 2,637件 |
| 発注案件 | 60 件 | 51 件 | △9 件 | |
| 受発注紹介 | 120 件 | 132 件 | 12 件 | |
| 相談指導 | 900 企業 | 881 企業 | △19 企業 | |
| (b) 商談会開催 | | | | |
| 道内商談会 | 2 回 | 2 回 | 0 回 | 札幌市、旭川市 |
| 道外商談会 | 1 回 | 1 回 | 0 回 | 東京都 |
| (2) 北海道中小企業応援ファンド事業 [展示会等出展支援事業] | 5,000 千円 | 5,947 千円 | 947 千円 | |
| 出展支援企業 | 14 件 | 12 件 | △2 件 | 4展示会 |
| (3) 小規模企業者等設備貸与事業 事業規模(割賦額) | 502,000 千円 | 442,387 千円 | △59,613 千円 | (貸与の条件) |
| 事業規模(リース額) | 48,000 千円 | 27,276 千円 | △20,724 千円 | 割賦損料率:1.8%~2.0% |
| 貸与件数 | 31 件 | 28 件 | △3 件 | リース料率(%):2.955(3年)~ 0.998(10年) |
| | | | | 期 間:10年以内 |
| | | | | 限度額:100,000千円 |
| (4) プロフェッショナル人材センター運営事業 | | | | |
| 相談件数 | 580 件 | 173 件 | △407 件 | |
| 成約件数 | 40 件 | 74 件 | 34 件 | |
| (5) プロフェッショナル人材特定課題対応事業 | | | | |
| 相談件数 | 100 件 | 37 件 | △63 件 | |
| 成約件数 | 6 件 | 5 件 | △1 件 | |
| (6) 業界連携による自動車・食関連機械 分野の製品開発モデル事業 | | | | |
| セミナー開催 | 1 回 | 1 回 | 0 回 | 札幌市 |
| 企業見学会 | 2 回 | 4 回 | 2 回 | 苫小牧市(2回)・千歳市・恵庭市 |

